

## 山行報告書

山行管理部

自然保護・ターブル合同 天生湿原/奥飛驒/白山初臼ロード 6月17～18日  
CL 石野(博)、SL 伊藤(博)・大田・児玉・安田 参加 26 名

6月17日

森ノ宮自転車駐輪場発7:00天生峠駐車場(通行止めがあり遠回りする標高-1289m) 12:08食事・体操後発12:20→(途中遠くに雪を抱いた北アルプスが見えた) 天生湿原(水芭蕉は終わっていましたがハバノウが満開13:11着カラ谷分岐13:31着(ここからブナの原生林・樹齢300~500年の桂の古木・キヌガサウ・サリンウ・タシマシ・ザゼンウ・花の王様 サカウ 可愛い花 ミバオレン・ツバメト・ツバネウ・マイズルウ等) 14:58山頂分岐着初糠山は時間の関係で断念しました

16:30天生峠駐車場着 飛驒古川の宿舎 飛驒ともえホテル泊

小京都といわれる古川の町は錦鯉が泳ぎ、町全体が風致地区に指定されているのか落ち着いたところです。今回夕食は最高においしかったヨ!

6月18日

宿舎からバスで白川郷合掌造り茅葺集落を見学→白山初臼ロードに入り白山展望台からは(白山2702m) 迫りくる山岳自然公園の雄大な残雪を觀つつ、ふくべの滝・姥ヶ滝・カモシカ滝そして自然保護センター中宮展示場を見学帰路についた。

最後に帰路は渋滞に巻き込まれることなく16:40森ノ宮に着いた。ありがとうございます。今回朝倉さまがマイクロを二日間運転されお疲れ様でした。紙上ですが感謝申し上げます。

道路閉鎖が事前に分かり、遠回りになり予定より昼食時間が遅くなり、又山頂を極めることが出来ず、お詫び申し上げます一但し安全走行しました。安全第一に山行を心がけ、体調を崩された方も無く、皆さんが花博士で、お話を聞き、おしゃべりし、楽しい山行でした。大阪では、初夏なのに白山や北アルプスの遠景を見ると冬ですね。高層湿原を詳しく伊藤さんが説明して下さり花博士がいてよかったです。白川郷は外人さんがすごく観光されていました。

(児玉 記)

例会山行 星田妙見山～星のブランコ 6月25日

CL 井、SL 石野(明)、松本(光)、川井 参加者 25 名(内一般 2 名)  
体操後、京阪私市駅前の公園出発 9:45→9:53 私市橋→10:16 妙見口 立ち休憩 5 分→10:30 星田妙見山 休憩 10 分→11:20 府民の森ゲート→11:30 展望台 →11:55 さえずりの路途中で休憩 3 分→12:15 星のブランコ→12:40 ピトン

の小屋 食事休憩 40 分 & 行事案内 20 分 出発 13:40→13:54 ゲート→  
14:25 京阪私市駅解散

前日まで80%の降水確率で梅雨前線の北上によっては、大雨警報等での中止を危ぶんでましたが、当日早朝は降水確率30%。しかし、ほぼ1日小雨の中、低山ハイク（星田妙見山(143.5m)、やまびこ広場で標高220m)になりました。展望台からの京都方面風景も雨に霞んでイマイチでした。星のブランコ(長さ280mの人道吊橋)では、中央部辺りの揺れを楽しみました。植物はヤマトラノオ、少しのアジサイ位。一部、隘路でのすれ違いを心配していましたが、雨模様で人が少なく心配はありませんでした。例会で、ここ暫く行っていない所のコンセプトで、2人の一般参加者も有りでしたが、雨中のことも有り、早めのウオークとなり、又、時間があつたにもかかわらず、休憩時間不足気味の結果になりました。25人1班体制の編成でしたが、やはり、大編成は目が行き届かない部面も出ました。

(井 記 )

**ウイークデイ山行 琵琶湖疏水 7月1日** CL松本(正)SL山田(仁) 参加5名  
JR山科駅10:20→山科地蔵→毘沙門堂11:15→天智天皇陵→第三隧道東口(昼食)  
12:20→インクライン→南禅寺水路閣14:30→三条京阪(15:30頃解散)

梅雨の盛り、前日の降雨予想は60%、夜中豪雨と言う中、集合場所で参加者0かも???と心配して待っていると、奈良からSさん・大阪からTさん&Sさん、本当に皆さん善くご参加頂きました。感謝です。天気予報は大外れ、曇りから晴れの中、多少の蒸し暑さは季節柄、ご容赦いただければ快適な疎水ウォーキングでした。昼食後唯一の登り約100M、北山の深山を思わせる山の気配、夜半の大雨で出来たせせらぎの渡渉、南禅寺裏山の修行の滝、東山の散策コースながらもチョッピリ山行気分も味あう事もできました。赤煉瓦の水道橋、南禅寺水路閣。わが国の近代化の遺産である疎水から大勢の外国人観光客で賑わう観光スポットへと下山。最後は鴨川の堤防下で一休み。少人数ながらもそれもよし、楽しい一日でした。

(山田(仁) 記)

**サロン 大和高田 静御前をたずねて 7月8日** L森下 参加10名  
近鉄大和高田駅～高田城跡～不動院～春日神社～大中公園(昼食)～県立高田高校  
(衣懸けの松)～多久虫玉神社～順照寺～静御前の塚跡～近鉄大和高田駅

歴史に残る人物や事件、事象等の遺跡は以外と身近にあるものです。今回静御前を訪ねましたが、地元県立高田高校の御好意により、校庭の遺跡も見学でき楽しい歴史探訪が出来ました。梅雨の晴れ間とはいえ、蒸し暑い中皆さん元気に足跡を巡りました。

(記 森下)

## 土曜山行 木曾駒が岳、宝剣岳 7月8日～9日

L 願野、重岡、入山、松山 参加者 21名

7/8(土) 森ノ宮駐輪場 6:30→菅の台バスセンター11:00→ロープウェイ山頂駅 12:00  
…(昼食) 12:30…乗越浄土 13:50…中岳 14:20…木曾駒が岳山頂 14:56…  
中岳…宝剣山荘 16:05 泊

7/9(日) 山荘 5:00…宝剣岳 5:45…6:38 三の沢分岐(千畳敷カール組と合流後  
出発) 7:00…三の沢岳 9:40…三の沢岳分岐 12:10…極楽平…  
ロープウェイ山頂駅 13:14→(ロープウェイ)→菅の台バスセンター14:30  
→コマクサの湯 15:30→森ノ宮駐輪場 20:20 着 解散

梅雨の時期の山行で雨を一番心配していましたが、天気には恵まれましたので木曾駒が岳、宝剣岳、三の沢岳と予定通りのコースを歩く事が出来ました。ロープウェイで 2600mの千畳敷カールまで一気に上がってしまう為か、その後の登りで体調を悪くされた方が出た事と、今年は積雪が多かった為まだまだ残雪が多く、千畳敷カールに広がるお花畑を見る事ができなかった事は残念でした。2日目は宝剣岳の岩場にチャレンジ、三の沢岳への長時間にわたるアップダウンの繰り返し、千畳敷カールへの下りの雪渓を歩かなければならなかったりと、色々変化にとんだコースでしたが、それらをクリアすることが出来、良かったと思います。この時期だけかもしれませんが、小さな虫(ブヨに噛まれました)がとても多かったです。

(願野)

## 有志山行北 イタリアドロミテハイキング 7月4日～7月11日

L 島田 (参加者 11名)

7/4 ベニス着

7/5 コルティナ・ダンペッツォ

フローリア山頂までロープウェイで登りハイキング (歩行時間 約2時間)

7/6 トレ・チメ・デイ・ラヴァレード一周

ミズリナ湖散策→ソラビス山の展望 (〃 約4時間)

7/7 トファナとラガツォイハイキング→ファルツァレーゴ峠

→スコヤットリ小屋(一泊) (〃 約3時間)

7/8 スコヤットリ小屋→カナツェイからボルドイ峠

(マルモラーダ山ハイキング) (〃 約3時間)

7/9 ベニス観光

7/10～7/11 帰路

8日間全行程は、快晴でドロミテ溪谷のトレッキングを楽しむことができました。  
強く印象に残ったのが、いくつもの凄い岩壁をクライミングする人が多くて世界中から集まっているようです。首が痛くなるほど何度も見上げてました。（島田記）

**有志山行 火打岳、妙高山 7月14日～16日 L願野 参加者8名**

7月14日（金）大阪梅田 13:00→阪急高速バス→長野駅 19:34着 長野泊 7名  
大阪駅 22:20 →青春ドリーム信州1号→長野駅 6:09 1名

7月15日（土）長野 6:24 →JR→妙高高原 →バス→笹ヶ峰 8:10  
笹ヶ峰 8:25…黒沢 9:25…富士見平 11:45…高谷池ヒュッテ 12:45…火  
打岳 14:40…高谷池ヒュッテ 16:05…黒沢池ヒュッテ 17:15着 泊

7月16日（日）黒沢池ヒュッテ 5:15…大倉乗越 5:42…長助池分岐…8:40 妙高山 8:55  
…天狗堂 10:43…北地獄谷麻平分岐 11:40…麻平 12:50…燕温泉  
13:25（入浴）燕温泉 14:30→バス→15:09 関山 15:17 →上越妙高→  
金沢→大阪 20:09

火打、妙高山共にたくさんの花を見る事が出来ました。火打岳は天狗の庭から頂上付近まで、残雪が残ってはいたもののアイゼンは付けずに歩きました。妙高山では大倉乗越からの下りと、長助池分岐からの登りでアイゼンを付けました。女性的な火打、男性的な妙高と言われる所以が行ってみて分かった気がします。お椀をふせたような火打に比べ、妙高山の頂上は岩が重なっていて、登山道も岩やガレバがほとんど。妙高山から燕温泉への下山ルートとして北地獄谷麻平分岐で、麻平を通るコースを選んだのですが、登りあり急な下りあり最後まで気の抜けない道で、精神的にずいぶん疲れしました。黒沢池ヒュッテは水（ペットボトル）、お湯、ポカリスエットが一律に500円。両方の山、共に、虫が多く、虫よけスプレーは役にはたたず、数名が刺されました。唯一虫よけネットは役に立ちました。（願野記）